第 14 回夕ウンミーティング(地域自治会等意見交換会議) 議事要旨

日時:平成31年2月6日(水)午後7時~午後8時30分

場所:南千里地区公民館 視聴覚室

对象中学校区: 高野台中学校(連合自治会区域: 佐竹台、高野台)

参加者数:15名

本兄会目・本の同僚		
市民意見・市の回答		
	1 高野台小学校前のマンション群と市道の間の歩道に側溝があるが、蓋がなく	
	落ち葉が溜まりやすいので、私たち地元住民で清掃している。一方、佐竹台と	
	高野台の間の府道の側溝は蓋がされた。市道でも同じ対策を実施してほしい。	
	2 府道も清掃しているので、以前に大阪府茨木土木事務所から清掃用具入れの	
	ロッカーを提供してもらったが、老朽化して使えなくなっている。	
市長	1 市道の側溝は、歩行者の人数により優先順位を付けて蓋をしている。蓋をし	
	■ ないところは市が業者に委託して清掃している。高齢化などで地域で清掃する	
	┃ のが困難になったら、市と分担することも可能なので、土木部に相談してほし	
	ν _ο	
	2 大阪府茨木土木事務所に伝える。	
佐	公民館で、フランス語でシャンソンを歌うという講座があるので、申し込もう	
一竹	としたら、事前に公民館の窓口まで来るように言われた。電話などで申し込みが	
台	 できるように対応をお願いしたい。	
市	講師が、参加者の語学レベルや、連続講座なら毎回来れるかどうか(可能な限	
長	り不参加者を減らしたい)など、対面で確認する等の事情があるのかもしれない。	
佐竹台	昨年、地域に防犯カメラを 15 台設置してもらった。台風の被害により工事が	
	遅れ、当初聞いていた 10月1日稼働は無理な様子だったので、いつ頃になるか	
	市に3回ほど問い合わせたが、担当者は「わかりません」と言うだけで具体的な	
	情報を何も示さなかった。工事は業者委託であるにしても、大体いつ頃になるか	
	を教えてもらわないと、地域に説明できない。	
市長	職員の答えは間違っていないが、言葉が足りない。業者も災害復旧を優先して	
	いたため、防犯カメラの工事にかかれなかったということだと思うが、「なぜ遅れ	
	ているのか」の説明をするべきだった。現在、全職員の4分の 1 が若手職員であ	
	り、意識改革の必要性を感じている。	
佐竹台	佐竹台はバスでしか移動できない地域が多いので、バス待ちの間に座れる椅子	
	 を設置したが、屋根がない。他のバス停には屋根付きのベンチがあるので、こち	
	らでも導入してほしい。	
	l ·	

土木部長	屋根の設置には歩道の幅員が一定必要で、ある程度の強度も必要。基本的には阪急バスの仕事になるが、吹田市としても支援できればと思う。
市長	阪急バスとは定期的に話し合いを持っているので、言っておく。
高野台	高野台の、以前市民プールがあった公園の中が、非常に暗い。公園を通り道に 利用している人も増えているので、対策をお願いしたい。
市長	土木部に現場を確認させるが、夜の公園は危険なので通らないでいただきたい。 公園が逆に明る過ぎるのも苦情が来るので、現場確認の上判断したい。
佐竹台	1 佐竹公園のトイレが老朽化して、汚く暗いので新しくしてほしい。2 教会前の佐竹台と佐井寺の間を通る道路の拡幅を急いでほしい。いつ事故が起きても不思議でない。3 毎年1月の一斉防災訓練のとき、誰がリーダーかわかるように帽子やベストを市で用意していただけるとありがたい。
市長	 1 土木部に現場を確認させるが、夜暗くなってからは利用しないでいただきたい。 2 千里山月が丘まで含めて土地区画整理事業を行う予定であり、その中で当該の道路を含めた道路整備にも着手する(※1)。 3 帽子やベストというアイディアはおもしろい。腕章よりわかりやすい。
佐竹台	必要とは思っていないが、ごみ袋の無料配布はどうなったのか。
市長	無料配布はやめたが、経費節減が目的ではなく、環境政策の一環である。ごみの量を減らすために議論し調査した結果、やめる判断をした。実際に現在ごみの量はかなり減っている。また、スーパーのレジ袋有料化にも取り組んでいる。
高野台	通勤で高野台からJR岸辺駅までバスを利用しているが、午後6時~8時台に便数が非常に少ない。増やすよう阪急バスに要望していただけないか。
市長	健都ができたこともあり今後利用は増えるはず。できるだけ公共交通を利用していただきたいので、阪急バスに伝える。生産年齢人口の減少でバス事業者も経営が苦しいが、便数が少ないから乗客も少ないのだと言っておく。
佐竹台	府道豊中摂津線の南に並行している歩道のない道路を、岸部方面から南千里駅 方面へ自転車で向かい、佐竹台の青藍荘(高齢者施設)前のT字路を通過する際、 横断歩道には府道沿いの歩道からしか行けないので、横断歩道のないところを渡 ることになるが、左折する車が、歩道には誰もいないと思ってスピードを上げて 曲がって来るので、いつも怖い思いをする。歩道に行くにも、縁石が高くて自転 車では行けない。縁石を削って自転車が乗り上げられるようにしていただきたい。

市長	広い交差点に出ると、どうしても注意力が散漫になり、一時停止を怠ったりすることもある。大阪府(茨木土木事務所)と吹田警察に伝えるが、信号や横断歩道は、基本は自転車を降りて通行するのが原則。その縁石が自転車を降りても乗り上げられないほど高いのかは、確認しておく。(※2)
高野台	南千里駅前の交差点から府道吹田箕面線を少し北上し、千里南公園とホテルの間の道へ入ろうと右折する際、中央分離帯の街路樹が高く生い茂っているので、対向車から気付いてもらえないことがよくある。街路樹をもっと低くしていただけないか。
市長	交差点で死角になっている場所には、警察はものすごく厳しい。そのままになっているということは、警察は安全だと見ているのだろう。まずは気を付けて運転していただきたい。ただし、よく点検していないということもあるので、吹田警察には言っておく。
佐竹台	夜、南千里駅から佐竹台へ自転車で帰宅するのに、府道豊中摂津線の歩道を走り、佐竹台2丁目交差点から南側の歩道に移るが、そこから先は南千里駅へ向かって坂を上がって来る自動車のライトが非常にまぶしく、歩道を歩く人も見えなくなって危険である。以前は歩車道の間に街路樹があったが、枯れてまばらになっているので、植え直して車のライトのまぶしさを軽減していただけないか。
市長	街路樹で見通しが悪くなると、自動車からの視界が遮られるので、おそらく警察は許さないだろう。反対側の歩道を通れば車のライトは当たらないし、少し遠回りしたり自転車を降りて押すなどして、御自身での安全対策をお願いしたい。
高野台	南千里駅前の、商業施設と済生会千里病院の間の道路の、歩道の凸凹がひどいので補修していただきたいが、吹田市の管轄か。
市長	吹田市の管轄である。土木部に現場を確認させる。
佐竹台	佐竹台の府営住宅の建て替えにあたり、「原始の森」と呼ばれる昔から残っている山が宅地開発されるが、一部を緑道にして残す計画を事業者が持っていた。ところが、それを吹田市に申し出たところ、頭から断られたと聞いた。 1 緑は大切なので、できれば残していただきたい。 2 頭から断るというのは、自治基本条例にある「職員の責務」の規定に反するのではないか。
市長	1 事業者は採算が取れるように開発計画を立てる。住宅の敷地を取った後に緑地がまとまった形で残れば、吹田市は公園として受け取れたかもしれないが、細長い斜面地しか残らなかったので、受け取れなかった。2 事業者とは綿密に協議し、以上のような理由から、市では受け取れなかったということである。頭から断ったということではない。
佐竹台	この話は長くなると思うので、後日改めて話し合いたい。

市長

開発協議担当部局が、専門的な話を含めて説明する。緑を残したいのは吹田市も同じ。なぜそれができなかったかという説明が、皆さんの肚に落ちていないと思う。

- (※1) 地域整備推進室に確認したところ、当該道路については、土地区画整理事業予定区域と 近接するものだが、今回については、別途事業での整備を予定しているとのことです。
- (※2) 道路室に確認したところ、府道であるので茨木土木事務所に連絡したとのことです。